

大学の世界展開力強化事業

平成25年度予算額 28億円
(前年度予算額 27億円)

目的・概要

国際的に活躍できるグローバル人材の育成と大学教育のグローバル展開力の強化を目指し、高等教育の質の保証を図りながら、日本人学生の海外留学と外国人学生の戦略的受入を行うアジア・米国・欧州等の大学との国際教育連携の取組を支援。

新規事業

1. 海外との戦略的高等教育連携支援

(H25新規)5件×28,193千円、5件×56,993千円

- 欧州連合、東南アジア教育大臣機構等との共同による国際的な高等教育連携枠組みのもとで、戦略的な教育連携プログラムを開発・実施

前年度からの継続事業

2. 「キャンパス・アジア」中核拠点形成支援

(H22選定)6件×63,252千円、(H23選定)10件×54,072千円

- 日中韓政府が策定するガイドラインに沿って、単位相互認定や成績管理、学位授与等を共通的な枠組みで行う協働の教育プログラム

3. 米国の大学等との協働教育創成支援

(H23選定)12件×54,072千円

- 米国等の大学との「教養教育の共通基盤の育成」、「E-learningの活用による協働の専門教育の開発」、「ダブル・ディグリープログラムの拡充」等、新たな学びのスタイルによる協働教育プログラム

4. ASEAN諸国等との大学間交流形成支援

(H23選定※)3件×54,066千円、(H24選定)14件×45,567千円

- ASEAN諸国等の大学との高等教育制度の相違を超えた、質保証の共通フレームワークの形成や教育内容の可視化等のアジアにおける先導的なモデルとなる大学間交流プログラム

※)「キャンパス・アジア」中核拠点支援のうちタイプA-IIIに選定された3件の組替分